

スカイトランシーバープラス

指令局 PC

操作マニュアル

<第 1.12.1 版>

2024 年 12 月

NEC ネットズエスアイ株式会社

目次

1. はじめに.....	1
2. 前提条件.....	1
3. セットアップ.....	3
3-1. 指令局 PC アプリケーションのダウンロード.....	3
3-2. 指令局 PC アプリケーションのインストール.....	3
3-3. Google Chrome のダウンロードとインストール(※位置情報と経路検索を利用時は必須).....	3
3-4. アプリケーションの起動.....	4
4. ログイン.....	4
5. 画面説明.....	5
5-1. メイン画面.....	5
5-2. 組織図画面.....	6
5-3. チャンネルリスト画面.....	7
5-4. メイン/サブチャンネル画面.....	8
5-5. 設定画面.....	9
6. 機能説明.....	10
6-1. 音声 PTT 発信、緊急割り込み発信、チャット機能.....	10
6-2. 一斉発信.....	10
6-3. 映像 PTT 発信.....	11
6-4. 音声通話.....	12
6-5. PTT 履歴管理と音声ファイルの取得.....	12
6-6. 位置情報機能.....	13
6-7. 経路検索機能.....	14
6-8. 位置情報や経路検索の時間や位置が更新されない場合.....	15
6-9. 位置情報や経路検索が表示されなくなった場合.....	15
7. PC のキーボードからの発信操作について.....	17
8. タッチパネルでの操作について.....	17
9. 外付けマイクやスピーカーご利用時について.....	17
10. 両耳タイプのヘッドセットやステレオスピーカーのご利用時について.....	17
11. ウィルス対策アプリのご利用時の注意事項.....	18
12. アプリ競合などによる動作について.....	18

1. はじめに

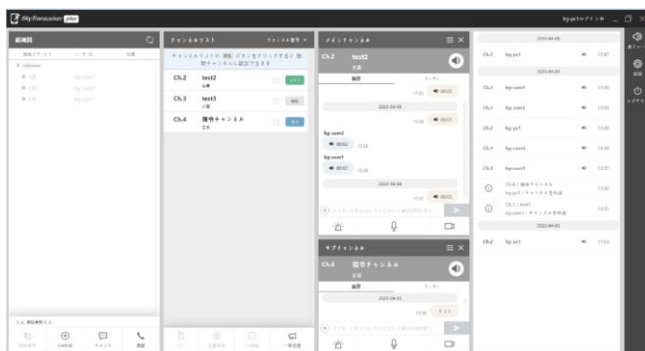
本書ではスカイトランシーバープラスにおける指令局 PC の画面操作方法を説明します。
(スカイトランシーバープラスは、随時機能の改善、追加を行います。本書の内容は、2024 年 12 月現在のもので、今後、予告なく変更される場合があります)

2. 前提条件

ご利用の環境(Windows OS の PC)が下記条件に準じていることをご確認ください。(※最大機能を利用時(20 チャンネル同時音声 PTT 発信/受信、映像 PTT)の推奨環境となりますので、満たさない場合でも動作する場合があります)

- 推奨環境:
- CPU: Intel i5 以上
 - メモリ: 16GB 以上
 - OS : Windows 10, 11
 - HDD : 180GB 以上
 - 解像度: 1920 x 1080 (※)
 - 環境: .Net Framework 4.8

(※)ご利用の PC の解像度が 1920 x 1080 の場合は下記のように1画面で表示できますが、解像度が 1920 x 1080 より低い場合は一部の画面が表示されません。画面下のスクロールバーで表示位置を動かして下さい。



PCの機種、OSの設定やその他のアプリケーションとの競合により正常に動作しない場合があります。また、PCのマイクとカメラはログイン後にマイクとカメラを利用時から占有します。PCのスピーカーはログイン後、常時占有します。(PCやOSの仕様により、マイクとカメラの占有状態が異なる場合があります)

PCにオーディオデバイスが複数ある場合は PTT 発信や受信時に正常に音声の発信や受信音声を聞く事が出来ません。正しく設定してください。

近くにスカイトランシーバープラスのスマートフォンや他の指令局 PC がある場合はハウリングする場合がありますので、機器を離してご利用してください。

PCの電源オフ中、スリープ状態中、OS再起動中に音声やチャットを受信した場合、メインチャンネル、サブチャンネルのチャット画面や履歴上に情報が残りません。常時、指令局PCを起動している状態をご利用ください。

ご利用のネットワークの状態が不安定な場合やメンテナンス等でサーバーとの接続ができない場合は、正常に PTT やチャットを受信できない場合があります。一度、ログアウトしてログインを実施してください。

位置情報や経路検索が表示できなくなった場合は、6-6 章の対応を実施してください。

指令局PCアプリをご利用時は、下記のポートを開放してください。ドメインやIP アドレス指定で開放する場合は別途、スカイトランシーバースポート窓口にお問い合わせください。

- ・TCP ポート: 443, 7250, 7251, 8443
- ・UDP ポート: 53, 123, 10,000~57,000

3. セットアップ

3-1. 指令局 PC アプリケーションのダウンロード

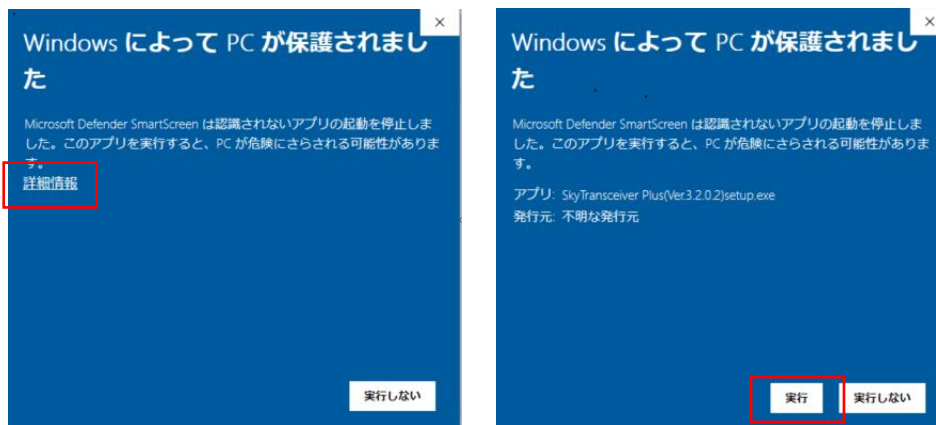
WEB ブラウザでスカイトランシーバープラスサポートページ:<https://skytc.jp/support-plus/>に接続し、指令局 PC のアプリケーションをダウンロードします。

3-2. 指令局 PC アプリケーションのインストール

PC に指令局 PC アプリケーションの exe ファイルを配置して、ダブルクリックをするとインストールが開始されます。メッセージに従ってインストールを行ってください。

 SkyTransceiver Plus (Ver.3.2.0.2) setup.exe

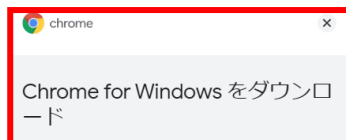
“Windows によって PC が保護されました”が表示された時に、“詳細情報”をクリック後に“実行”をクリックするとインストールが開始されます。



3-3. Google Chrome のダウンロードとインストール(※位置情報と経路検索を利用時は必須)

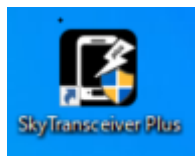
- ① 下記のサイトにアクセスして Google Chrome(WEB ブラウザ)をダウンロードおよびインストールを行ってください。

<https://www.google.com/intl/ja/chrome/>



3-4. アプリケーションの起動

SkyTranceiver Plus のアプリケーションをクリックして起動します。



4. ログイン

PC 上のスカイトランシーバープラスアプリケーションを起動すると、ログイン画面が表示されます。ログイン ID、パスワード、接続先設定でサーバーの IP アドレスまたはドメインを入力して、ログインボタンを押すと、メイン画面が表示されます。(ログイン失敗時はエラーが表示されます)



No	項目	内容
1	ログイン ID	ユーザーID を入力してください。
	パスワード	パスワードを入力してください。
2	ID 保存	入力したユーザーID を記憶する場合は、チェックをいれてください。
3	接続先設定	接続先サーバーのドメイン名、もしくは IP アドレスを入力してください。
4	ログインボタン	ログインできます。

各画面の説明は、「[5. 画面説明](#)」を参照してください。

5. 画面説明

5-1. メイン画面

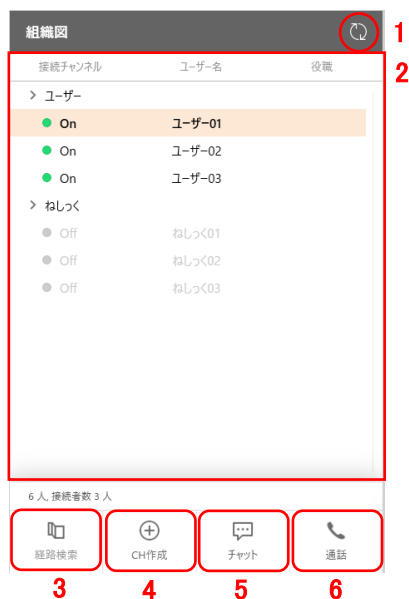
ログインすると下記のようなメイン画面が表示されます。真ん中のチャンネルリストの中からメインチャンネル(1 個のみ選択可能)、サブチャンネル(1 個のみ選択可能)、聴取チャンネル(複数選択可能/最大 18 チャンネル)を選択します。

メインチャンネルとサブチャンネルに設定されたチャンネルでは、同一チャンネルに対して音声 PTT、映像 PTT、緊急割込み、チャットができます。聴取チャンネルはそのチャンネルで受信した音声を聞く事ができます。また、チャンネルリストでメインチャンネル、サブチャンネル、聴取チャンネルに設定されている場合は、全チャンネル同時に音声 PTT 発信ができます。(一斉発信機能)



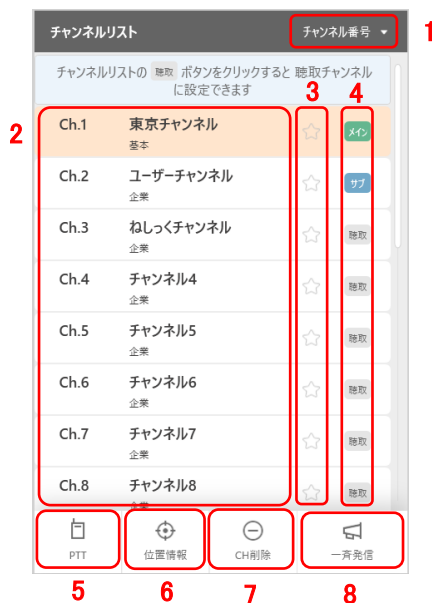
No	項目	詳細
1	組織図	組織図構成の確認やユーザー情報が確認できます。組織図画面については、 「5-2.組織図画面」 を参照してください。
2	チャンネルリスト	チャンネルの設定や一斉発信ができます。チャンネルリスト画面については、 「5-3.チャンネルリスト画面」 を参照してください。
3	メイン/サブチャンネル	メイン/サブチャンネルと PTT やチャットができます。メイン/サブチャンネル画面については、 「5-4.メイン/サブチャンネル画面」 を参照してください。
4	履歴表示	PTT の発信と受信履歴が表示されます。「メイン/サブチャンネル」画面の右側に表示されます。
5	全ミュート	受信中の PTT を全てミュートにできます。
6	設定	各種設定や音声データをダウンロードできます。設定画面については、 「5-5.設定画面」 を参照してください。
7	ログアウト	ログアウトができます。

5-2. 組織図画面



No	項目	詳細
1	更新	ユーザー情報の更新をします。 “更新”ボタンをクリックするとサーバー側で管理しているユーザーの状態を取得します。連続操作はできません。
2	組織図	選択した組織やユーザーの情報を表示します。また、ユーザーの接続状態を確認できます。(緑:接続中 グレー:非接続)ユーザーをダブルクリックすると個別音声 PTT ができます。 ※ユーザーがメインチャンネル、サブチャンネル、聴取チャンネルに参加している場合は自動で状態更新を行います。ただし、指令局PCや各端末のネットワーク状態によって正確に状態表示を表示できない場合があります。“更新”ボタンをクリックするとサーバーで管理しているユーザーの状態を取得します。
3	経路検索	ユーザーの移動経路を確認することができます。 経路検索機能については、「 6-5.経路検索 」を参照してください。
4	CH 作成 (チャンネル作成)	新規チャンネルを作成することができます。 (管理者にてチャンネル作成を制限している場合があります)
5	チャット	任意のユーザーにチャットを送信できます。
6	通話 ※オプション機能	ユーザーに音声通話を発信できます。

5-3. チャンネルリスト画面



No	項目	詳細
1	ソート	チャンネル番号順、またはチャンネル名順に並び変えることができます。
2	チャンネル情報	チャンネル番号、チャンネル参加ユーザー等の各種チャンネル情報を参照できます。
3	お気に入り	☆マークをチェックすることで、お気に入りに追加できます。 お気に入りに追加されたチャンネルは、上部に表示されます。
4	チャンネルステータス	該当のチャンネルの状態(メイン/サブ/聴取)を確認できます。
5	チャンネル PTT	選択したチャンネルをサブチャンネルに設定し、PTT 発信できます。
6	位置情報	選択したチャンネルのユーザーの位置情報を参照できます。
7	CH 削除 (チャンネル削除)	選択したチャンネルを削除できます。 ※チャンネル管理者(作成者)である必要があります。
8	一斉発信	メイン/サブ/聴取チャンネルに設定されたチャンネルに一斉発信できます。 ※一斉発信できるチャンネルは最大 20 チャンネルです。

5-4. メイン/サブチャンネル画面



No	項目	詳細
1	チャンネル情報	チャンネル番号、チャンネル名等のチャンネル情報を参照できます。 右側の音声アイコンをクリックすることで、ミュートにすることもできます。
2	閲覧項目	閲覧する項目(履歴またはユーザー情報)を選択できます。
3	テキストチャット	テキストチャットを送受信できます。 ※一回に送信できる文字数は 300 文字です。 ※チャット内で送受信した文字、画像、動画のデータは取り出しできません。
4	添付ファイル送信	添付ファイルを選択して、送信できます。 ※受信した静止画や動画については一度クリックすると、下記のフォルダに保存されます。 C:\Program Files (x86)\SkyTransceiver Plus\ChatFiles\Attached
5	緊急割り込み発信	該当のチャンネルに対して緊急割り込み発信ができます。
6	音声 PTT	該当のチャンネルに対して音声 PTT が発信できます。
7	映像 PTT ※オプション機能	映像 PTT に切り替えができます。
8	ユーザー管理	チャンネルにユーザーの追加/削除ができます。 ※但し、本指令局 PC ユーザーが作成したチャンネルのみ変更可能です。
9	位置情報	チャンネルに所属しているユーザーの位置を確認できます。
10	チャンネル名変更	チャンネル名を変更できます。 ※但し、本指令局 PC ユーザーが作成したチャンネル名のみ変更可能です。

5-5. 設定画面



No	項目	詳細
1	PTT履歴管理	期限内で音声 PTT や映像 PTT の録音データや録画データをダウンロードする事ができます。
2	通話履歴	通話履歴を確認できます。
3	アカウント設定	ユーザー名やパスワードを変更できます。
4	発言方式	PTT ボタンの発言方式を変更できます。 (PTT 方式、または、トグル方式)
5	指令局バージョン情報	バージョン情報やサポートページを確認できます。

6. 機能説明

6-1. 音声 PTT 発信、緊急割り込み発信、チャット機能

メインチャンネルまたはサブチャンネルから音声 PTT 発信ができます。また、緊急割り込み発信やチャット発信ができます。また、受信ができます。



6-2. 一斉発信

チャンネルリストでメインチャンネル、サブチャンネル、聴取チャンネルに設定した全チャンネルに対して同時に一斉に音声 PTT 発信できます。また、複数チャンネルから受信ができます。



6-3. 映像 PTT 発信

ご利用の PC にカメラが付いている場合は映像 PTT の発信ができます。映像 PTT 受信時はメインチャンネルとサブチャンネルの画面に映像が表示されます。尚、音声 PTT 受信状態(通常状態で映像 PTT を受信する場合は、映像 PTT 切り替えの確認メッセージが画面上に表示されますので承諾すると映像 PTT に切り替わります。

(※映像 PTT はオプション機能です)

カメラのアイコンをクリックすると映像 PTT に切り替えられます。



マイクのアイコンをクリックすると音声 PTT に切り替えられます。



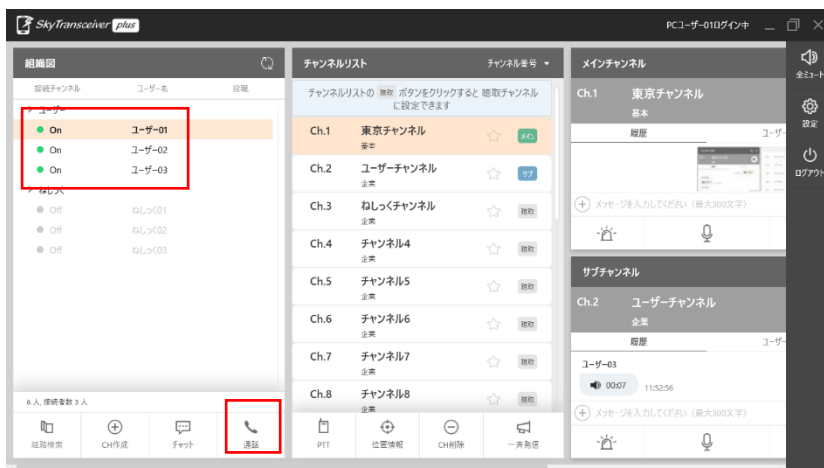
6-4. 音声通話

組織図の“通話”のアイコンをクリックすると音声通話機能が利用できます。

複数ユーザーと音声通話を行う場合は、“通話”をクリック後にユーザーを選択します。

個別ユーザーと音声通話を行う場合は、ユーザーを選択後に“通話”をクリックします。

(※音声通話はオプション機能です)



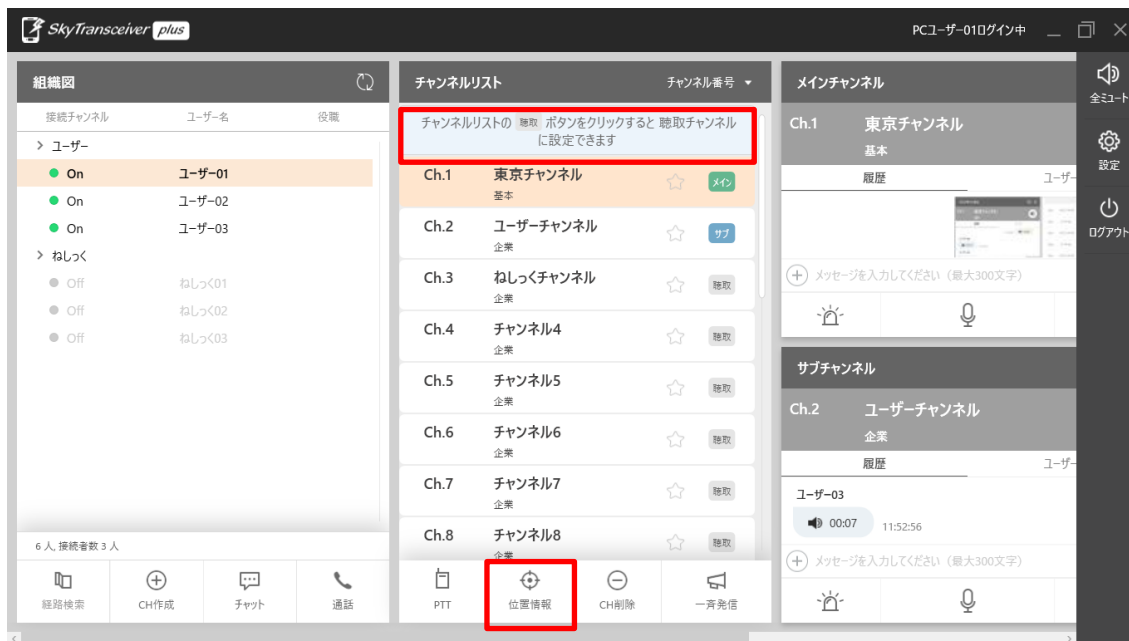
6-5. PTT 履歴管理と音声ファイルの取得

PTT 履歴管理を選択すると、PTT 履歴管理画面が表示されます。“期間”と“チャンネル”を選択して“検索”を押すと、発信日時と時間と発信者名が表示されます。更にダウンロードボタンを押すと音声データを zip 形式のファイルで取得することができます。(個々のファイルはmkv形式です)



6-6. 位置情報機能

選択したチャンネル内のユーザーをリアルタイムで位置をマップ上に表示します。(※事前に 3-2 の Google Chrome のインストールと設定が必要です)。メインチャンネル又はサブチャンネルを選択すると、位置情報のアイコンが点きます。位置情報のアイコンを選択すると Google Chrome が自動で起動し、マップ上に位置情報が表示されます。マップ上の位置情報は1分に1回自動更新されます。



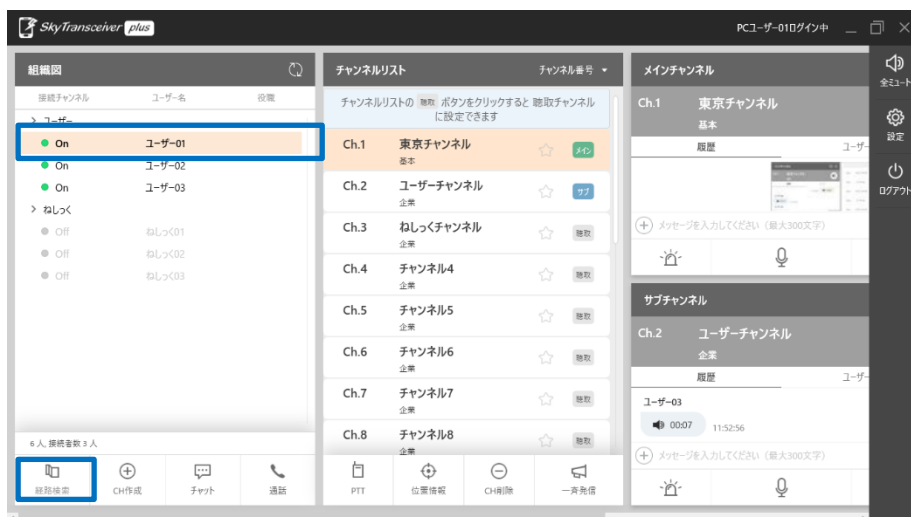
※正常に CH 情報が表示されない場合、位置情報の画面を閉じて、再度、指令局 PC の“位置情報”ボタンを押してください。

※2021 年 11 月末以降、各ユーザーの住所情報は表示されません。

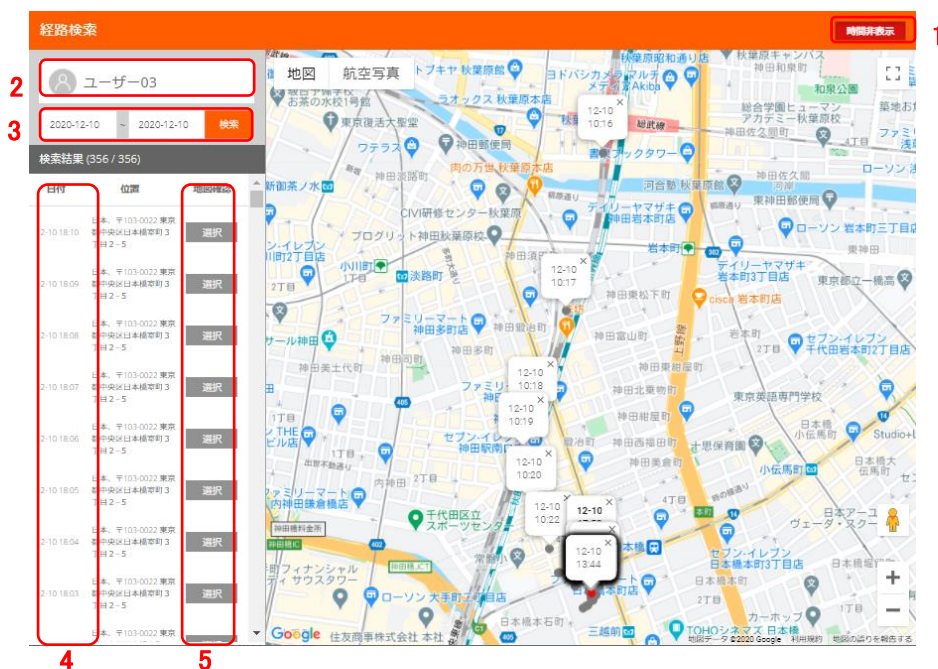
※正常に表示できない場合は、Google Chrome の画面更新を実施してください。事象が改善しない場合は、“3-3. Google Chrome のダウンロードとインストール”の手順を実施してください。

6-7. 経路検索機能

選択したユーザーの経路履歴をマップ上に表示します。(※事前に 3-3 の Google Chrome のインストールと設定が必要です)。ユーザーを選択すると経路検索のアイコンが点きます。経路検索のアイコンを選択すると Google Chrome が自動で起動し、マップ上に経路履歴が表示されます。



スマートフォン端末から送信される位置情報をマップ上にドット表記で表示します。



※2021年11月末以降、住所情報は表示されません。

No	項目	詳細
1	時間表示／非表示	マップのドット上に時間を表示します。
2	ユーザー名	経路検索するユーザー名を表示します。
3	検索期間	経路検索期間を設定できます。 ※当日含め、過去7日間の中で最長3日間表示できます。
4	日付	日付を表示します。
5	地図表示	位置をマップ上に表示します。

6-8. 位置情報や経路検索の時間や位置が更新されない場合

該当ユーザーのスマホで位置情報の取得できていない可能性があります。スマホのGoogle MAPを起動して正常に位置情報が表示されるかを確認してください。もし、改善されない場合は該当ユーザーのスカイトランシーバープリアプリの電源OFF⇒ONを実施またはログアウト⇒ログインを実施してください。

6-9. 位置情報や経路検索が表示されなくなった場合

下記の手順を実施してください。

- ① Google Chrome の URL で下記を入力して、Enter を押します。

https://bs1s1.skytc.jp:8443

(※bs1s1.skytc.jp の「1」は数字の 1 です)



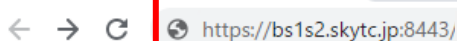
- ② ブラウザ上で下記のエラーが表示された場合は、「詳細設定」をクリック後に、「xxxxxx にアクセスする(安全ではありません)」をクリックします。(接続先はスカイトランシーバープラスサーバーとなります)。



- ③ Google Chrome の URL で下記を入力して、Enter を押します。

https://bs1s2.skytc.jp:8443

(※bs1s2.skytc.jp の「1」は数字の 1 です)



- ④ ブラウザ上で下記のエラーが表示された場合は、「詳細設定」をクリック後に、「xxxxxx にアクセスする(安全ではありません)」をクリックします。(接続先はスカイトランシーバープラスサーバーとなります)。



上記、手順②と④で「xxxxxx にアクセスする(安全ではありません)」と表示されない場合は、次の手順を実施した後に再度、手順①～④を実施してください。

- Google Chrome の履歴を削除してください。
右側の「Google Chrome の設定」⇒「履歴」⇒「履歴」⇒「閲覧履歴データの削除」⇒「全期間削除」の順で削除できます。
- Google Chrome を閉じて、再度、Google Chrome を起動してください

7. PC のキーボードからの発信操作について

指令局 PC アプリがフォアグラウンドにある場合、PC の“F9”と“F12”でメインチャンネルおよび一斉発信の発信操作ができます。

※指令局 PC アプリがバックグラウンドにある場合、発信操作はできません

※PC の機種によっては仕様によりご利用できない場合があります。



状態	キー	発信内容
一斉発信モード以外の時	F9	メインチャンネルの緊急割り込み発信
	F12	メインチャンネルの音声 PTT 発信
一斉発信モードの時	F9	一斉発信
	F12	一斉発信

※「一斉発信モードの時」はキーを押してから発信動作が遅れる場合があります。また、「一斉発信モード以外の時」も PC の状態によってはキーを押してから発信動作が遅れる場合があります。

8. タッチパネルでの操作について

ご利用の PC のタッチパネルの仕様により、音声 PTT 発信時に押しっぱなしの操作ができない場合があります。「設定」の「発言方式」で、PTT モードからトグルモードに変更してご利用ください。

9. 外付けマイクやスピーカーご利用時について

ご利用の PC に外付けの USB マイク等を接続する場合は接続後にアプリを起動し、ログインを実施してください。ログイン後に接続をすると正常に音声がでない場合があります。

ログイン中の場合は、一度ログアウトした後にアプリを終了してください。ご利用の PC に外付けの USB スピーカー等を接続する場合、16bit スピーカー以外は正常に音声がでない場合があります。

※PC の機種によっては仕様によりご利用できない場合があります。

※PC にオーディオデバイスが複数ある場合は PTT 発信や受信時に正常に音声の発信や受信音声を聞く事が出来ません。

10. 両耳タイプのヘッドセットやステレオスピーカーのご利用時について

両耳タイプのヘッドセットやステレオスピーカーをご利用時、メインチャンネルの音声は左側のスピーカー、サブチャンネルの音声は右側のスピーカーから音声が聞こえます。ただし、ご利用の PC やヘッドセットやスピーカーの仕様により動作が異なる場合があります。

11. ウィルス対策アプリのご利用時の注意事項

ご利用のウィルス対策アプリの仕様や動作により、指令局PCアプリの動作が遅くなる場合や正常にアプリが動作しない場合があります。ウィルス対策アプリにおいて、下記の項目を除外する事で動作が改善する場合があります。もし改善されない場合はご利用のウィルス対策アプリによるネットワークポートの通信制限やアプリ競合が発生している可能性があります。

- ・プロセス名 : SkyTransceiver Plus
- ・実行ファイル名 : SkyTransceiver Plusxxx.exe (xxx はバージョン名)
- ・フォルダ名 : インストール先の SkyTransceiver Plus のフォルダ

12. アプリ競合などによる動作について

指令局 PC アプリ以外のご利用のアプリとの競合により正常に動作しない場合があります。また、ご利用のアプリが動作しない場合があります。PC の再起動をしても改善しない場合は指令局 PC アプリのアンインストールを行ってください。